

「国際ハブネットワークに入ろうとしている日本に、PSAはどのような手伝いができるか。」

① 神戸港は、海運地勢的（ジオグラフィカル）なハブ・プログラムをつくる上で、北東アジアでの有効なポジションにある。

② 関西国際空港は、“近距離国際線強化のコンセプト”と、経済主導国 日本との、ビジネス・プログラムづくりの切り込み口。

①神戸港、②関西空港 それぞれについて、

イ。PSAのハブ・プログラムに組み込める可能性への検討 と、
ロ。どんな事業ネットワークが可能か。

① 神戸港 について、

イ。PSAのハブ・プログラムに組み込める可能性への検討

→ 民営化を含む、空港・港湾における民営化路線上的ビジネス

北東アジア ←?→ 南東アジア
 香港返還 / PSA民営化
 等の与件の中での、
 日本（神戸）のポジションは？

・北東アジアでの新たな集荷・編集拠点をどこに置くのが有益か。
 そこに求められる港湾システム、サービスとは？

優先事業：

リージョナル・ハブを目指すために必要な、
 日本の魅力づくりとは？

▽
 アジア・ハブ利用者へのサービス構造=受け皿づくりによる、
 トランジットの獲得。

ロ。どんな港湾事業ネットワークが可能か。

○ 港湾オペレーションに参画可能か。

・国（運輸省港湾局 他）との問題
 ・自治体港湾局との問題
 ・民間の荷役、港運業者等との問題
 ・経済規制、税制規制との問題
 への調整化。

○ 港湾サービス事業に参画可能か。

サービス事業への参画化のために
 スタディすべきこと：

- a. 日本のサービス事業の現況把握と、新規マーケットの可能性は？
- b. 行政管轄と民間参画エリア
- c. 民間参画での経済規制、税制規制の現況と、優遇支援
 =対日投資促進策
- d. 円滑な投資を支える、投資受け側のオーソライズ・ネットワーク
- e. 日本での開発資産・土地資産の所有は？

② 関西国際空港について、

イ。PSAのハブ・プログラムに組み込める可能性への検討

PSA（チャンギ国際空港）のハブ戦略、同様に、関西空港のハブ戦略と
 の間で成り立つビジネス・ネットワークは何か。

↓ 近距離国際線強化戦略
 リージョナル・ハブ = 「際・際ハブ」
 (PSA)

優先事業：

日本の魅力づくりを目指すために必要な、

▽
 アジア・ハブ利用者へのサービス構造=受け皿づくりによる、
 トランジットの獲得。

ロ。どんな事業ネットワークが可能か。

○ 空港（臨空）サービス事業に参画可能か。

サービス事業への参画化のために
 スタディすべきこと：

- a. 日本のサービス事業の現況把握と、新規マーケットの可能性は？
- b. 行政管轄と民間参画エリア
- c. 民間参画での経済規制、税制規制の現況と、優遇支援
 =対日投資促進策
- d. 円滑な投資を支える、投資受け側のオーソライズ・ネットワーク
- e. 日本での開発資産・土地資産の所有は？

日本でのハブ・サービス・ビジネスに向けて、PSAが意図するであろう内容の押さえ

PSAの立場

『国際ハブ競争の強化を、民営化を機会として、図りたい。』

PSAにとっての、

- ① 「北東アジアへの、PSAのハブ化によるアウトプットへの戦略づくり」と、
- ② 香港の中国返還によって生み出される、港湾・空港を主とする資産分散を期として必要とされている、ネットワーク戦略の再調整。
- ③ 経済的な主導国（米国、日本、EU）への、新規の需要（ビジネス）のための戦略づくり
—————のため。



① 北東アジアの中での日本をターゲットにして、これから何ができるか。
日本のハブ戦略 ← 日本はどうしたいと考えているか。 ↓ PSA所有のハブ戦略を立てられる。

PSAはどうかたちで参画できるか。
PSAの“Business & Leisure Hub”の、
神戸港、関西空港隣接地への導入検討から
得られるビジネスは何か。

② 長江実業 / Hutchison 社との、北東アジア / 南東アジアでの補完関係 (Super Studio 窓口) は、香港の資産分散によって崩れる可能性あり。
また、PSAの民営化は、従来の補完関係から、全域に及ぶ可能性あり。
例) フィリピン主要港湾への Hutchison 社の資産分散。

※ 長江実業 / Hutchison 社は、港湾地勢上、
神戸港へのアプローチ姿勢を変えていない。

以上より、どのようなネットワーク調整が考えられるか。

③ PSAの財産 (人材・ノウハウ・ネットワーク) を使って、日本の資財と
どのようなビジネスができるか。

港湾・空港への高度戦略の利用は、日本の経済ネットの中でと、
どうかたちで接触・ビジネス具体化できるか。

日本のハブ化にかける方に、PSAのハブ・ネットワークから
どのようなビジネスが生み出せるか。